

【別紙1】

低炭素社会実行計画参加者リスト

新電力

企業名	事業所名	業種分類	CO2算定排出量※
イーレックス（株）		25	16.4万(t-CO2) 15.9万(t-CO2)
伊藤忠エネクス（株）		25	8.8万(t-CO2) 5.9万(t-CO2)
出光グリーンパワー（株）		25	7.7万(t-CO2) 13.7万(t-CO2)
（株）F-Power		25	108.5万(t-CO2) 90.5万(t-CO2)
エネサーブ（株）		25	25.0万(t-CO2) 9.9万(t-CO2)
（株）エネット		25	450.0万(t-CO2) 470.9万(t-CO2)
（株）関電エネルギーソリューション		25	0.0万(t-CO2) 0.0万(t-CO2)
サミットエナジー（株）		25	46.9万(t-CO2) 50.6万(t-CO2)
J X 日鉱日石エネルギー（株）		25	56.7万(t-CO2) 55.4万(t-CO2)
昭和シェル石油（株）		25	14.4万(t-CO2) 14.1万(t-CO2)
新日鉄住金エンジニアリング（株）		25	52.4万(t-CO2) 52.1万(t-CO2)
ダイヤモンドパワー（株）		25	15.3万(t-CO2) 15.0万(t-CO2)
テス・エンジニアリング（株）		25	4.0万(t-CO2) 3.9万(t-CO2)
日本テクノ（株）		25	55.6万(t-CO2) 62.4万(t-CO2)
日本ロジテック協同組合		25	17.8万(t-CO2) 12.7万(t-CO2)
プレミアムグリーンパワー（株）		25	0.1万(t-CO2) 0.1万(t-CO2)
丸紅（株）		25	62.1万(t-CO2) 66.6万(t-CO2)
三井物産（株）		25	0.0万(t-CO2) 0.0万(t-CO2)
ミツウロコグリーンエネルギー（株）		25	13.1万(t-CO2) 17.4万(t-CO2)

(注) 上段は実排出量、下段は調整後排出量

○注意点

・計画参加企業名及び業種分類について記載。

※以下の事業者・事業所については、地球温暖化対策の推進に関する法律(温対法、平成10年法律第117号)の規定により、行政に報告した「エネルギーの使用に伴って発生する二酸化炭素」の算定排出量を記載。

①全ての事業所の原油換算エネルギー使用量合計が1,500kl/年以上となる事業者(省エネ法の特定事業者)

②原油換算エネルギー使用量が1,500kl/年以上となる事業所(省エネ法のエネルギー管理指定工場等)

※温対法の温室効果ガス排出量の算定・報告・公表制度において、非開示とされた事業所においてはCO2算定排出量の記載は不要。

※原油換算エネルギー使用量が1,500kl/年未満の事業所については、事業所名を含め記載不要。

○業界分類

(1)パルプ (2)紙 (3)板紙 (4)石油化学製品
(5)アンモニア及びアンモニア誘導品 (6)ソーダ工業品 (7)化学繊維
(8)石油製品(グリースを除く) (9)セメント (10)板硝子 (11)石灰
(12)ガラス製品 (13)鉄鋼 (14)銅 (15)鉛 (16)亜鉛
(17)アルミニウム (18)アルミニウム二次地金 (19)土木建設機械
(20)金属工作機械及び金属加工機械 (21)電子部品 (22)電子管・半導体素子・集積回路
(23)電子計算機及び関連装置並びに電子応用装置 (24)自動車及び部品(二輪自動車を含む)
(25)その他

各企業の目標水準及び実績値

※独自に目標を設定している企業について、目標及び実績値を記載。

新電力

[illegible]

前年度からの変更点				
項目	年度	変更前	変更後	理由
1. 目標指標				
2. 目標水準				
3. 前提条件	2013	参加企業9社	参加企業19社	
4. 想定しているBAT				
5. データの取扱				
6. 業界間バウンダリー				

※上記6項目について変更が生じた場合は、変更年度と変更前後の情報、変更する理由を記載。2013年度のフォローアップにおいては、2012年度までの自主行動計画からの変更点、2014年度以降は前年度からの変更点があれば記載する。過去の変更情報も残しておくこと。また、行は必要に応じて追加すること。

生産活動量、エネルギー消費量、エネルギー原単位、CO2排出量、CO2排出原単位の実績と見通し

○調整後排出係数ケース（実績）

指標	単位等	2008年度	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2020年度目標
生産活動量	億kWh	141.31	146.37	175.12	166.45	164.18	217.86	0	0
	目標比								
	基準年度比								
エネルギー消費量	万kl	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	進捗率(目標比)								
	想定比								-
	基準年度比								
CO2排出量（調整後）	万t-CO2	659.3	685.3	777.1	677.2	712.4	957.31	0.0	0.0
	進捗率(目標比)								
	想定比								-
	基準年度比								
エネルギー原単位									0.00
	進捗率(目標比)								
	想定比								-
	基準年度比								
CO2排出原単位	t-CO2/kWh	0.47	0.47	0.44	0.407	0.434	0.439		0.00
	進捗率(目標比)								
	想定比								-
	基準年度比								
カバー率実績(企業数)		98.4%	95.3%	87.8%	85.7%	85.9%	95.9%		-

※参加企業数が9社⇒19社に拡大

○調整後排出係数ケース（想定）

指標	単位等	2008年度	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2020年度目標
生産活動量	億kWh						0	0	0
	想定値/実績値								-
エネルギー消費量	万kl						0	0	0
	想定値/実績値								-
CO2排出量	万t-CO2						0.0	0.0	0.0
	想定値/実績値								-
エネルギー原単位							0.00	0.00	0.00
	想定値/実績値								-
CO2排出原単位	t-CO2/kWh						0.00	0.00	0.00
	想定値/実績値								-
カバー率(企業数)							95.9%		-

【備考】

※進捗率：2020年度の目標水準（基準年度からの削減幅）を100%として、目標水準と実績との比率。（進捗率）＝（基準年度の実績水準－当年度の実績水準）／（基準年度の実績水準－2020年度の目標水準）×100（%）

※想定比：当年度について予め想定した水準（基準年度からの削減幅）を100%として、想定水準と実績との比率。（想定比）＝（基準年度の実績水準－当年度の実績水準）／（基準年度の実績水準－当年度の想定した水準）×100（%）

※カバー率実績（企業数）：低炭素社会実行計画参加企業のうち、実績データに含まれる企業数（アンケート回答社数等）の団体加盟企業数に占める割合

【別紙5-1】

CO2排出量とCO2排出原単位の要因分析

[illegible][illegible]

実施した対策、投資額と削減効果

	番号	対策名	対策内容	対策実施率	投資額		削減効果	
					数量	単位	数量	単位
2012年度 まで	1							
	2							
	3							
	4							
2013年度	1	調査票 II. 国内の企業活動における2020年の削減目標 (2)実績概要 ⑤実施した対策、投資額と削減効果 を参照。						
	2							
	3							
	4							
	5							
2014年度	1							
	2							
	3							
	4							
	5							
2015年度	1							
	2							
	3							
	4							
	5							

- ※1 業界として特に重要だと考えている対策を毎年度3～5つ程度記載。
 ※2 「2012年度まで」欄には、自主行動計画期間中に実施した対策のうち、主要な対策を3～4つ程度記載。
 ※3 対策実施率は、業界内での対策の実施状況(最新設備の導入率等)を記載。
 ※4 2014年度に実施予定の対策は必ず記入すること。

【別紙7】

クレジット等の活用実績

○クレジット合計(参考)

単位:t-CO2

	2012年度まで	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度
取得量(※)	1150944	670678	0	0	0	0	0	0	0
償却量	1065326	427996	0	0	0	0	0	0	0

○京都メカニズムクレジット

単位:t-CO2

	2012年度まで	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度
取得量(※)	1132943	670678							
償却量	1047325	427996							

○JCMクレジット

単位:t-CO2

	2012年度まで	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度
取得量	0	0							
償却量	0	0							

○Jークレジット(国内クレジットも含む)

単位:t-CO2

	2012年度まで	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度
取得量	18001	0							
償却量	18001	0							

※ 京都メカニズムクレジットにおいては、政府口座への償却前移転量とする。

業務部門(本社等オフィス)の対策と削減効果							
	対策項目	削減効果					
		CO2排出量(t-CO2/年)			エネルギー消費量(MJ/年)		
		2013年度	2013年度までの累積	2014年度以降	2013年度	2013年度までの累積	2014年度以降
照明設備等	昼休み時などに消灯徹底化	1.21			19,139		
	退社時にはパソコンの電源OFFの徹底化	1.20			19,008		
	照明のインバーター化	5.82			91,908		
	高効率照明の導入	6.03			95,254		
	トイレ等の照明の人感センサー導入	0.50			7,920		
	照明の間引き	3.72			58,710		
空調設備	冷房温度を28度設定にする	4.39			69,262		
	暖房温度を20度設定にする	2.37			37,391		
	冷暖房開始時の外気取り入れの停止	1.16			18,325		
	空調機の外気導入量の削減	0.41			6,405		
	氷蓄熱式空調システムの導入	179.87			2,840,090		
エネルギー	業務用高効率給湯器の導入	0.00			0		
	太陽光発電設備の導入	0.00			0		
	風力発電設備の導入	0.00			0		
建物関係	窓ガラスの遮熱フィルム	0.26			4,118		
	エレベータ使用台数の削減	10.77			170,000		
	自動販売機の夜間運転の停止	0.00			0		

【参考1】

生産活動量、エネルギー消費量、エネルギー原単位、CO2排出量、CO2排出原単位の実績と見通し

○実排出係数ケース（実績）

指標	単位等	2008年度	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2020年度目標
生産活動量	億kWh	141.31	146.37	175.12	166.45	164.18	217.86	0	0
	目標比								
	基準年度比								
エネルギー消費量	万kl	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	進捗率(目標比)								
	想定比								-
	基準年度比								
CO2排出量（実排出）	万t-CO2	667.8	709.1	792.6	710.0	740.0	954.64	0.0	0.0
	進捗率(目標比)								
	想定比								-
	基準年度比								
エネルギー原単位		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00
	進捗率(目標比)								
	想定比								-
	基準年度比								
CO2排出原単位	kg-CO2/kWh	0.47	0.48	0.45	0.427	0.451	0.438		0.00
	進捗率(目標比)								
	想定比								-
	基準年度比								
カバー率実績(企業数)		98.4%	95.3%	87.8%	85.7%	85.9%	95.9%		-

※参加企業数が9社⇒19社に拡大

○実排出係数ケース（想定）

指標	単位等	2008年度	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2020年度目標
生産活動量	億kWh						0	0	0
	想定値/実績値								-
エネルギー消費量	万kl						0	0	0
	想定値/実績値								-
CO2排出量	万t-CO2						0.0	0.0	0.0
	想定値/実績値								-
エネルギー原単位							0.00	0.00	0.00
	想定値/実績値								-
CO2排出原単位	kg-CO2/kWh						0.00	0.00	0.00
	想定値/実績値								-
カバー率(企業数)							95.9%		-

【備考】

※進捗率：2020年度の目標水準（基準年度からの削減幅）を100%として、目標水準と実績との比率。（進捗率）＝（基準年度の実績水準－当年度の実績水準）／（基準年度の実績水準－2020年度の目標水準）×100（%）

※想定比：当年度について予め想定した水準（基準年度からの削減幅）を100%として、想定水準と実績との比率。（想定比）＝（基準年度の実績水準－当年度の実績水準）／（基準年度の実績水準－当年度の想定した水準）×100（%）

※カバー率実績（企業数）：低炭素社会実行計画参加企業のうち、実績データに含まれる企業数（アンケート回答社数等）の団体加盟企業数に占める割合

○調整後排出係数ケース（実績）

指標	単位等	2008年度	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2020年度目標
生産活動量	億kWh	141.31	146.37	175.12	166.45	164.18	217.86	0	0
	目標比								
	基準年度比								
エネルギー消費量	万kl	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	進捗率(目標比)								
	想定比								-
	基準年度比								
CO2排出量（調整後）	万t-CO2	659.3	685.3	777.1	677.2	712.4	957.31	0.0	0.0
	進捗率(目標比)								
	想定比								-
	基準年度比								
エネルギー原単位									0.00
	進捗率(目標比)								
	想定比								-
	基準年度比								
CO2排出原単位	t-CO2/kWh	0.47	0.47	0.44	0.407	0.434	0.439		0.00
	進捗率(目標比)								
	想定比								-
	基準年度比								
カバー率実績(企業数)		98.4%	95.3%	87.8%	85.7%	85.9%	95.9%		-

※参加企業数が9社⇒19社に拡大

○調整後排出係数ケース（想定）

指標	単位等	2008年度	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2020年度目標
生産活動量	億kWh						0	0	0
	想定値/実績値								-
エネルギー消費量	万kl						0	0	0
	想定値/実績値								-
CO2排出量	万t-CO2						0.0	0.0	0.0
	想定値/実績値								-
エネルギー原単位							0.00	0.00	0.00
	想定値/実績値								-
CO2排出原単位	t-CO2/kWh						0.00	0.00	0.00
	想定値/実績値								-
カバー率(企業数)							95.9%		-

【備考】

※進捗率：2020年度の目標水準（基準年度からの削減幅）を100%として、目標水準と実績との比率。（進捗率）＝（基準年度の実績水準－当年度の実績水準）／（基準年度の実績水準－2020年度の目標水準）×100（％）

※想定比：当年度について予め想定した水準（基準年度からの削減幅）を100%として、想定水準と実績との比率。（想定比）＝（基準年度の実績水準－当年度の実績水準）／（基準年度の実績水準－当年度の想定した水準）×100（％）

※カバー率実績（企業数）：低炭素社会実行計画参加企業のうち、実績データに含まれる企業数（アンケート回答社数等）の団体加盟企業数に占める割合